

☆写真撮影:H30,04,04(火)

今年は蝦夷山桜 12 本全て花が咲き、2 本のみが先に満開となりました。

* 2 月に北海道新聞が友の会が蝦夷山桜育成に取り組む内容を掲載された。



松浦武四郎生誕 200 年記念事業：足跡を訪ね大杉谷へ

○武四郎看板除幕式への参加

時期：H30年4月10日

設置場所：大杉谷登山センター付近

参加人数：小林委員長・中野館長と
友の会会員 25 名

除幕式の来賓は、大台町大森町長
・県会議員・県農林水産部長・大杉
谷自然学校校長・武四郎生誕 200 年
記念事業実行委員会小林委員長など
20 名が出席。



除幕式終了後、武四郎の足跡を訪ねたのち武四郎看板前で集合写真



武四郎の足跡を訪ねて大杉谷バスツアー 「武四郎看板」除幕式 平成 30 年 4 月 10 日

松浦武四郎記念館友の会

定期総会:出席者 45 名

開催日:H30 年 5 月 13 日

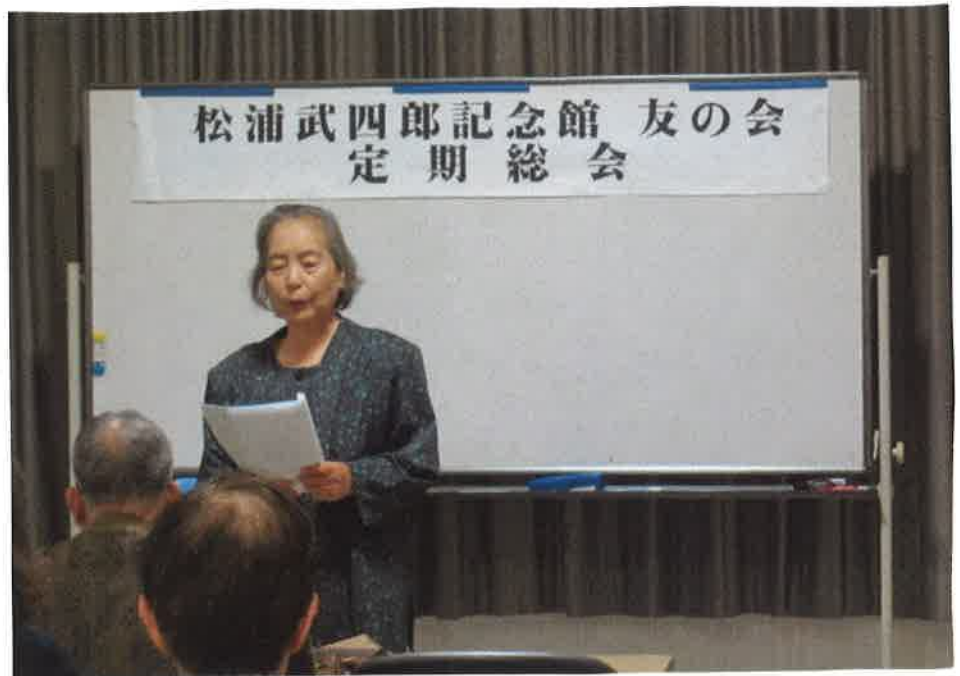
開会に先立ち高瀬総合司会挨拶

*新たに今回は会則改正の承認

*来賓に竹上松阪市長

三雲地域振興局石川局長

*祝電:田村衆議院議員



友の会飯田会長の挨拶

*会長挨拶の後、議長には

会員の柴田さんが務める

来賓挨拶は、竹上松阪市長と

石川三雲地域振興局長



○ 蝦夷山桜の剪定

時期：H30年5月27日（日）

時間：9時～11時（2H）

友の会役員5名が剪定

*今回初めて、剪定作業



「桜切るばか、梅切らぬばか」と言い伝えがあるが、樹木医からの指摘で、風通うしが良くないと花が咲かないとの事で今回剪定作業に入る。

12本の内11本を剪定して
枝を切った12束を生ゴミ収
集場所へ運搬。



松浦武四郎生誕 200 年記念事業：北海道の旅

6 月 24 日（月）～3 泊 4 日の旅・参加者：25 名



松阪市と瀧上町・紋別町との交流会



知床に在る「松浦武四郎歌碑」の前で集合写真

* 友の会の参加者：25 名中 18 名

第4回松阪の偉人たち展

時期：7月4日～5日間

会場：松阪市市民活動センター

松浦武四郎記念館友の会の飯田会長が武四郎と展示内容について、40分間の話に多くの方々が聞かれました。



パネル展示に大杉谷へ武四郎の看板が建立され、除幕式の内容について、話をする。

松阪の偉人たち展の最終日に「偉人たち大集合」で役になりきった仮想で登場。

武四郎役は、武四郎記念館友の会副会長の田中 恒さん



第 134 回武四郎講座

松浦武四郎記念館友の会主催

演題：大杉谷と武四郎



講師の村田稔区長

時期：7月8日（日）10時～11時30分



受講生



村田区長の奥様

9月3日（月）武四郎の神鏡を訪ねるバスツアー



長岡天満宮前での集合写真

参加者：40名



世界遺産である龍安寺の石庭
見学後に水戸光圀の寄進である
「つくばい」を見学。



世界文化遺産でもある下鴨神社
境内の散策。

*別名：賀茂御祖神社

武四郎の足跡を訪ね「大台ヶ原」へバスハイク

主催：松浦武四郎生誕 200 年記念事業

○時期：H30、10、29（月）

（コース）

日出ヶ岳→正木峠→正木ヶ原→

尾鷲辻→牛石ヶ原→尾鷲辻→駐車場

○担当進行：友の会会長の飯田秀氏

○参加者：25名（友の会 11名）

○武四郎が晩年大台ヶ原へ登った時サポートされた岩本弥太郎氏の末裔である、岩本宣治さんに案内して貰った。



正木峠沿いには、古木となった風景が実に絶景である



大台ヶ原駐車場の表示板前で集合写真。

松満武四郎記念館友の会 10周年記念事業：東京旅行と墓参

時期：平成30年11月7日（水）

一泊2日

参加人数：館長含め会員10名

湯浅八郎記念館では、毛利教授と
学芸員から、案内説明を受ける。

本物そっくりの「一畳敷き」レプ
リカの前で、集合写真。



武四郎住居跡

今年4月に千代田区の練成公園内
に武四郎看板が建てられた。

中野館長と飯田会長で2ショット。

武四郎の墓地に於いて、集合写真。

東京都豊島区に在る染井霊園。



恒例の市政バス研修ツアー

時期：平成 30 年 12 月 14 日（金）

行程：こどもの城→歴史民俗資料館
→小津安二郎青春館

参加者：21名

目的：市の施設を巡り理解をして
市政への関心を持っていただく。

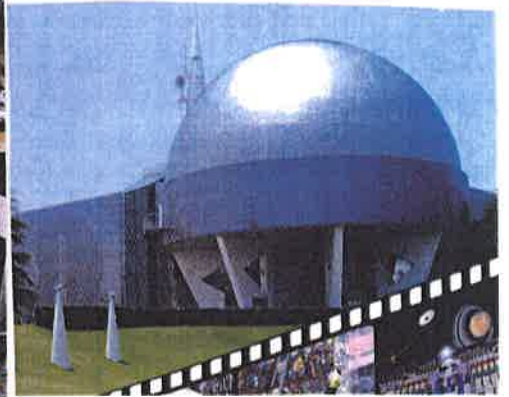
○ 歴史民俗資料館では開館 40 周年
特別企画展

（天下人も認めた武将：氏郷の城）

* 川口館長から案内説明を聞く。



○こどもの城では、館内を見学した
後、弁当をいただきながら、親睦
を図る。



○小津安二郎青春館見学後
参加者全員で記念撮影

